

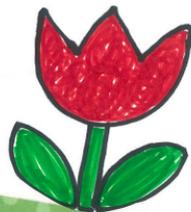


マリソピアのまーちゃん、オンペーパーのおーちゃんは大のなかよし。

いつもいっしょに遊んでいます。

いつものように原っぱで遊んでいたある日、

まーちゃんは思いつきました。



「まだ行ったことのない、いろんな場所に行って、
いろんな友だちをつくりたいな」

それを聞いたおーちゃんは言いました。

「さんせーい！」

2人の友だちづくりの旅が始まりました。



春。

まーちゃんおーちゃんは、モグラさんに出会いました。

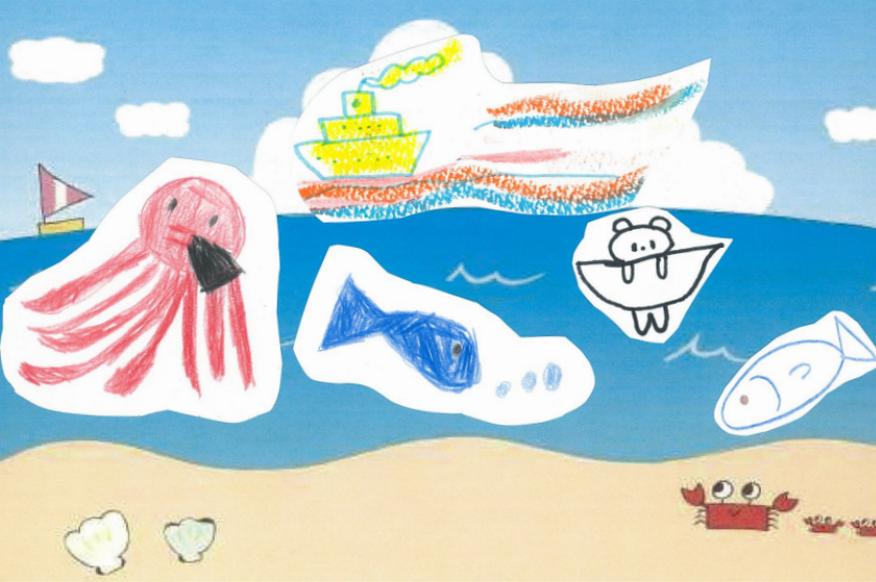
土の中から顔を出したモグラさん、
とってもまぶしそうです。



「お花がいっぱいで、すてきなところだね」

「そうでしょう、わたしのじまんなの。ありがとう！」

2人は、モグラさんとお友だちになることが
できました。



夏。

海にやってきましたまーちゃんおーちゃん。
はまべでカニの親子に出会いました。



「海の中にも、たっくさんのお友だちがいるよ」
カニさんの言うとおり、海にはタコさんや
カラフルなおさかなさんがたくさんいます。
まーちゃんおーちゃんは、
みんなとお友だちになることができました。



秋。

赤や黄色、オレンジ色になった森に行ってみると、
ぐうぜんにもおなじ森に遊びに来ていた、
マリンピアのピーちゃん、
オンペーパーのペーちゃんに出会いました。



ピーちゃんペーちゃんは、森のなかまたちを
しょうかいしてくれました。
リスさんやウサギさん、とりさんまで、
ここでもたくさんのお友だちができました。



冬。

雪がふる中、冬みんをしているクマの家族を見つけました。

お友だちになりたかったけれど、冬みんのじゃまをしてはいけません。起こさないように、そーっと通りすぎました。

すると、風がぴゅーっとふきました。



目の前には雪女が！

「みんなわたしをこわがって、お友だちになってくれないの」

雪女のゆきちゃんがかなしそうに言いました。

それを聞いたまーちゃんおーちゃんは言いました。

「お友だちになるうよ！」

ゆきちゃんとお友だちになることができました。



朝。

とっても天気がよくて気持ちのいい朝、
たくさんのお花たちが風にふかれて、
ゆらゆらゆれています。
まーちゃんおーちゃんは、
お花に水をあげることにしました。



「ありがとう！まーちゃんおーちゃんは
とってもやさしいんだね。お友だちになろうよ！」
まーちゃんおーちゃんは、
たくさんのお花たちとお友だちになりました。



昼。

ひろいひろい野原へやってきた、

まーちゃんおーちゃん。

ヒツジの家族がピクニックをしています。

そこに、ウサギさんやクマさん、ネコさんやカエル

さんたちが、たくさん集まってきました。

みんな美味しそうなおべんとうを持っています。



「いっしょにピクニックしようよ！」

ピクニックにさそわれたまーちゃんおーちゃんは、

美味しいおべんとうを食べ、

みんなとお友だちになりました。



夜。

まーちゃんおーちゃんが夜のまちをおそるおそる歩いていると、ヒュードロドロ、ヒュードロドロと音が聞こえてきました。

「こんばんはー！だれかいるの？

しばらくして返事がありました。



「こんばんはー！いっしょにあそぼうよ！」

そこにはおばけやどうぶつたちがたくさんいました。

しばらくいっしょに遊んで、みんなすっかりなかくなりました。

おばけやどうぶつたちは、夜のやみの中へ帰っていきました。



いろいろなきせつ、時間を旅して、
たくさんの友だちができたまーちゃんおーちゃん。
でも、世界はまだまだ広いです。



「世界中に友だちをつくりたいな！」
まーちゃんおーちゃんの旅は
これからもつづきそうです。